



DIRECTION Vo.41 No.4 抄訳

今後、委員会の新しい試みとして、定期発行されるコーラーラブ機関紙から、ダンサー・コーラーの皆様のお役に立つ内容の記事を選び、翻訳・抄訳化し紹介いたします。

①会長の巻頭記事

コーラーラブ会長 ベアリー・クラスパー

私は前号のこの欄で、**スクエアダンスの世界に競争的な要素を持ち込むことでスクエアダンスは進歩するか否か**、というスクエアダンスの性質に関する基本的な問いを敢えて投げかけました。大きな議論になるのでは、と期待しましたが、結果は数名の方から賛成意見を頂いただけで、予想したような反対意見は出されませんでした。

あるダンスプログラムの講習を終了した際、スキルの低い人は「自分はもう十分」と思う傾向にあり、自分の未熟さを認識できないのです。(これは認知科学分野では「ダニング・クルーガー効果」として知られています。)

どのダンスプログラムに於いても、このダンススキルの差が拡大しており、全てのダンサーが楽しめるコールをするのが益々難しくなっています。理想的には、踊れないダンサーの力を少し伸ばし、よく踊れるダンサーにも面白く楽しめるダンスをコールできるように中間レベルのセットにコールすることで熟練度の差を小さくしたいのです。しかし、そうしようとすると、踊れないダンサーには難し過ぎ、踊れるダンサーには退屈なものになってしまいます。テスト(踊れるレベルの評価)は、熟練度の差を小さくしてダンサーの満足度を向上できないか、という問題提起です。

この問題を解決するために、テストをするとすれば、どのタイミングでテストすべきか、また、テスト項目としては、例えば、・音楽に合わせて踊れるかどうか、・スムーズに動き自然に手を握る、・隊形を見極め広くなりすぎない位置を保つ、・いくつかの基本コールの理解度チェック、・スピードについて行けるか、・間違ったときに素早く回復できるか、などがあげられます。

今後、もしテストをすることに同意が得られれば特定のダンサーにこのことをどう説明するか、またどのダンスプログラムで実施するか、など、次の話に進むことができます。皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

国際交流委員会としては、このコーラーラブ会長からのメッセージは、スクエアダンスの普及・発展を目指し、

現会員の満足度を高めるための意見と理解しております。

②2015年コーラーラブコンベンションの紹介

包括テーマ：スクエアダンスを語りつくそう

2015年のコーラーラブコンベンションは、3月30日から4月1日の3日間に亘り、米国南部に位置するミズーリ州のスプリングフィールドで開催されます。コーラーの皆様、是非会員になって参加されませんか？スクエアダンスの世界が広がりますよ。盛りだくさんのテーマの部会が計画されています。

申込書 [http://www.callerlab.org/Portals/3/2015%20](http://www.callerlab.org/Portals/3/2015%20Convention%20Registration-fillable.pdf)

[Convention%20Registration-fillable.pdf](http://www.callerlab.org/Portals/3/2015%20Convention%20Registration-fillable.pdf)

部会計画案

段階的なソーシャルメディアの活用／キャッチフレーズ－何を言うべきか／初心者講習クラスをクラブ入会に繋げる／新コーラーの募集／若者へのアピール／SDを始めさせる／SDを再開させる／メディアとの関係／ストレスのない学習／スタイリング／声のスイートスポット(歌いやすいキー)／12回で教える短縮講習のコツ／なんと楽しいのでしょうか／サイトによるゲットアウト／音楽の使い方／ダンスパーティー構成／ちょっとハードだが極端ではないベーシック・メインストリーム・プラス／シンギングコールを再構成する／間違えたときの戻し方／コールの方法／良い結果を生むにはコレオグラフィーのコントロールを／初心者を誘うのが上手な人／新たな試み／スクエアダンスの経済学／早く次のダンスに行きたがるダンサーの心理／伝説の人を訪ねる／多様性をどのように促進するか／楽しく気持ちを合わせる／イベント企画

③CALLERLAB会員数

2014年10月1日現在、総会員数1,520名のコーラーが登録されています。なお、2013年10月1日時点では、1,467名でした。日本からの登録は21名です。コーラーラブに加入し、SDの活性化のために活動しませんか？

④サイトとモジュールリゾリューションシステム資料

新しいコーラーだけでなく、ベテランコーラーにとっても役立つ素晴らしい資料です。コーリングメソッドやテクニック、モジュール等情報満載の資料です。

<http://www.callerlab.org/Portals/3/SightResolution14C-Reno-Final.pdf>

●その他の情報

EAASDC 60th Fall Round Up 2015の紹介

ヨーロッパのスクエアダンス組織EAASDCでは、Fall Round Up 2015(日本で言うコンベンション)が2015年9月4日から6日に開催されます。日本の第54回全日本スクエアダンスコンベンションin福岡と同日開催となりますが、行こうと思われる方は下記に問い合わせてください。

情報：<https://60years.eaasdc.info/>

問合せ先：60years.orgateam@eaasdc.eu